

(一財) 日本造園修景協会九州地区大会 in 宮崎 「造園修景と地域活性化」

□ 開催にあたって

私たちのまちの将来に関する課題に「消滅可能性都市問題」があります。消滅可能性都市とは、若年女性（20~39）の人口減少率をベースに予測したもので、2010年→2040年比、若年女性が50%以上減少するまちのことです。全国の約半数896の市町村が該当し、九州地区では265市町村の内125（47%）が該当し、地方に集中しているのが特徴です。このことは「子どもや孫達に持続可能で、元気なまちを引き継ぐこと」が大切で、地方創生やまち創生の必要性が容易に理解できます。

☆我々、造園の職域からのアプローチとしては、例えば、「造園人の心得・緑陰八策」を軸にして「造園まちづくり」に取組むことは有効な方法です。日本造園修景協会は産官学の個人参加で、事業は全国活動と支部活動があり、本年41年目の歴史を持つ。この特性は「造園まちづくり」を取り組む有効な団体と言えます。

☆協会設立40周年を迎えた昨年、本部と支部の連携の元で「九州地区大会」を企画し、第1回を熊本で、そして、本年は宮崎で開催です。この主な効用に、1つは担当支部の県単位での産官学による造園力のアップと、2つ目は「造園の職能」の社会への発信、があげられます。前者の具体的内容に、①本部と支部との連携活動の向上、②担当県の取り組みの紹介と研修、③九州の他県の活動紹介と交流ネットワークの充実などがあげられます。

☆第2回目の九州地区宮崎大会では、「造園修景と地域活性化」をテーマに、プログラムは、「元気で美しいまちのために公園・みどりができること」を基調講演に、宮崎県からは「愛着と誇りを持てる美しい宮崎づくり」を、そして、「宮崎市の花と緑のまちづくり」・「綾町のまちの園づくり」を報告します。最後に、九州地区各県の支部報告を行います。この取り組みは九州の「造園まちづくり」活動でもあり、この継続的な取り組みとその成果が「元気な美しいまちを次世代へ引き継いでいくこと」に繋がると考えます。この日本造園修景協会九州地区大会の機会を有効にご活用下さい。

注：「造園人の心得(緑陰八策)」は機関誌「造園修景NO.118」参照



□ プログラム

開催日：平成30年9月29日（土） 13:00～17:00

場 所：宮崎観光ホテル 参加費：無料

12:30 受付

13:00 開会挨拶 大会実行委員長 黒田博司
一般財団法人日本造園修景協会会長 富田祐次氏
宮崎県県土整備部長 瀬戸長秀美氏

13:20 基調講演：「元気で美しいまちのために
公園・緑ができること」
前 国土交通省都市局公園緑地・景観課長 町田誠氏

14:00 報告：「愛着と誇りを持てる美しい宮崎づくり」
宮崎県都市計画課 美しい宮崎づくり推進室長 森英彦氏

14:50 休憩

15:00 報告：「宮崎市の花と緑のまちづくり」
宮崎市都市整備部 景観課花と緑の係長 村上美紀氏

15:30 報告：綾町の「まちの園造り」について
南九州大学名誉教授 北川義男氏

16:00 九州地区各県支部報告

17:00 閉会

☆☆☆☆☆☆☆☆

18:00 意見交換会(懇親会)宮崎観光ホテル (会費6000円)



- ◆主催：(一財) 日本造園修景協会宮崎県支部
- ◆共催：(一財) 日本造園修景協会本部・九州各県支部
- ◇後援：宮崎県・宮崎市・南九州大学
- ◇協賛：(一社) 宮崎県造園緑地協会・(一社) 日本造園建設業協会宮崎県支部・(一社) 日本造園組合連合会宮崎県支部
- (一社) 日本植木協会宮崎県支部
- (一社) 日本樹木医会宮崎県支部
- (公社) 日本造園学会九州支部
- (一社) ランドスケープコンサルタンツ協会九州支部
- (一社) 日本公園施設業協会九州 沖縄支部



⑥ 人間生活を支持する生活財としての機能
 ⑦ 防塵機能
 ⑧ 防音機能
 ⑨ 遮光機能
 ⑩ 防風機能
 ⑪ 防火機能
 ⑫ 防雪機能
 ⑬ 日射調整機能

緑の機能：■一次の効用：①グリーンコンタクト機能 ■二次の効用：②環境保全（野生鳥獣保護）機能、③保健・休養機能、④学術教化機能、⑤コミュニティの存在基盤としての機能

・生物・化学的効果
 ⑥ 吸塵機能
 ⑦ 温度調整機能
 ⑧ 湿度調整機能
 ⑨ 酸素取支の安定保持機能
 ⑩ 環境指標
 ⑪ 環境指標機能

大地(緑地/自然)を活かしたまちづくりを!

自然と歴史・文化を感じる緑



潤いをもたらす緑

まちの顔となる緑



市民が育てる緑



写真：都市の緑化戦略（ぎょうせい）より抜粋

■心理的効果：22美化機能、23修景機能、24安息機能、25審美的機能 □□□□都市の自然：・自然・空間・社会・経済・生活システムとしての都市自然□□□□ ⑮水源涵養、⑯土砂流出・崩壊防止機能

- **参加申し込み書** ご希望の方は申し込み書をEメールか、FAXで、ご送付下さい
- ・Eメールの場合は、氏名、所属、連絡先(電話)をご記入の上、zouenmiyazaki@gmail.comへ
 - ・意見交換会(懇親会)に参加希望の方は、備考に、懇親会参加とご記入下さい。
 - ・FAXの場合は、FAX番号:0985-22-6975へお願いいたします。

	氏名	所属(会社名・その他)	連絡先(電話番号)	備考
1				
2				
3				
4				

◆：申し込み期限は、**9月20日(木)** お願いいたします
 ：問い合わせ：〒880-0032 宮崎市霧島4-5 (一財)日本造園修景協会宮崎支部 TEL 0985-22-6955